

がん患者における下肢静脈エコーによる静脈血栓の存在様式に関する研究

1. 研究の対象

2013年1月～2017年10月に当院で下肢静脈エコー検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

(1) 目的

がん患者においては、トルソー症候群に代表される血栓症の頻度が増加するのはすでに明らかである。しかしながら、血液検査上Dダイマー高値など止血異常が認められても下肢静脈エコーでは血栓の存在が確認されない場合など見受けられる。またがん種の違いによって、血栓の存在部位などの違いがあるかどうかなどいまだ不明な点が多い。

(2) 方法

2013年1月以降、当院にて下肢静脈エコーを施行した患者さんのカルテ情報から、下肢静脈エコー上血栓の有無や存在部位などの存在様式とがんの種類、ステージ分類などやDダイマー等の血液検査との関連を検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 血液検査 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

※様式第1-31の方または様式第1-1の研究責任・分担者を記載して下さい。

大阪国際がんセンター 腫瘍循環器科 藤田 雅史(研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

以上